

会 議 録

会議名	令和5年度 第6回 大野北地区まちづくり会議		
事務局 (担当課)	中央区役所 大野北まちづくりセンター 電話 042-861-4512		
開催日時	令和6年3月26日(火) 18時30分～19時50分		
開催場所	大野北公民館 大会議室		
出席者	委員	18人 (別紙のとおり)	
	その他		
	事務局	3人 まちづくりセンター所長、大野北公民館長代理、他1人	
公開の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可	<input type="checkbox"/> 不可	<input type="checkbox"/> 一部不可
傍聴者数			2人
公開不可・一部公開不可の場合は、その理由			
会議次第	<p>1 あいさつ</p> <p>2 議 題</p> <p>(1) 「次世代に引き継ぐ淵野辺駅南口周辺のまちづくり」の進捗状況について</p> <p>(2) 令和6年度大野北地区まちづくり会議について</p> <p>3 出席委員からの情報提供</p> <p>4 その他</p> <p>(1) 次回日程について</p>		

審 議 経 過

1 あいさつ

山口会長よりあいさつ（以後進行は山口会長）

2 議 題

(1) 次世代に引き継ぐ淵野辺駅南口周辺のまちづくりの進捗状況について

(2) 令和6年度大野北地区まちづくり会議について

事務局から「次世代ふちのベニューズV o 1. 2 5」及び令和6年度大野北地区まちづくり会議の進め方について資料に基づき説明。

○主な説明内容

<子ども版まちづくり会議について 淵野辺小学校6年2組>

開催日：2月26日（月）

参加者：6年2組児童、大野北まちづくり会議委員及び市職員

内 容：児童が各グループで考えた7つのテーマについて全体発表した後、グループごとに分かれてまちづくり会議委員や市職員と意見交換を行った。児童の視点で様々な意見やアイデアを考えていただいた。

<令和6年度大野北地区まちづくり会議について>

淵野辺駅南口周辺のまちづくりについては、これまでも大野北地区まちづくり会議から「まちづくりワークショップ」や大野北中学校や淵野辺小学校への出前授業、子ども向けオープンハウス、子ども版まちづくり会議等へ積極的に参加しており、様々な議論を重ねてきた。引続き、令和6年度の大野北地区まちづくり会議のテーマを「淵野辺駅南口周辺のまちづくり」とし、市での検討状況の進捗に応じて、所管部署からの説明を求め、まちづくり会議としての意見、要望を伝えていくこと及びこのまちづくり会議で検討した意見・要望等を書面等にて担当課へ回答を求める進め方を提案したい。

○主な委員の意見

・淵野辺駅南口周辺のまちづくり事業について、複合施設の建設、自転車駐車場の整備や跡地の活用及び駅前広場の在り方等検討している中で、地域の様々な意見があり、課題等も見えてきたと承知している。例えば、これまで出た意見等を一つずつ具体化することが必要ではないか。スケジュールを見てもその時期だと思う。今まで市民検討会やワークショップ等様々な形で意見を言ってきたが本当にこの事業が実現するのか不安があり危機感を感じている。来年度には何かしらの形で示してもらわないとこの事業が成立しないと思う。これまで様々な検討を行ってきたのは何だったのか。振出しに戻ってしまう懸念がある。

・様々な検討してきた中でまだ、何も見えてきていないというのが正直な感想。近隣の市を見ても多くの駅で前再開発が進み、街並みに変化している中で、この淵野辺駅南口周辺は30年後を見据えたまちづくり、子どもたちが将来にわたり誇れるまちづくりをしてほしい。

・多くの委員が将来像が見えないと心配している。今後、策定されるまちづくりプランの素案を早急に示してほしい。ただ、語り合っているだけの会議では意味がないので、この地区に複合施設が出来て地域の方に使われるので知恵を出し合ってよいものを作りたい気持ちは皆一緒だと思う。

・子ども版まちづくり会議では、子ども視点の意見が多く出た。大人では思いつかないアイデアがあり、子どもの想像力には驚いた。そういう意見も取り入れていただきたい。

・子ども版まちづくり会議では、子どもたちの様々な意見に真剣に耳を傾けていただいたことで、この地域の1人としてまちづくりというものに他人事ではなく自分で考え、自分で工夫してアイデアを出し作り上げるという意識が持てたと思う。事業が完成する頃は、子どもたちは18・19歳頃であり改めて自分たちが様々は意見を伝えたことを振り返ることに繋がると思う。行政の方々も参加をしていただき多くの方のご協力のおかげで自己成長にも繋がりととても良い機会になった。

・過去のまちづくり会議で他市の公共施設を視察に行ったが、今回の淵野辺駅南口周辺のまちづくりと重ねた場合、どのような形になるのか見えてこない。このまちづくり会議は地域の意見を確認できる大事な会議なので積極的に所管担当課に出席いただいて我々の意見をフィードバックしていただきたい。

・この事業を進めていくに当たり、駅前の道路事情等の変化や人の流れなど大きく影響が出てくると思うが、行政側は駅周辺の都市計画をどの様に考えているのか地域住民に早く示してほしい。淵野辺駅南口周辺は車や人の流れが10年20年前と違って変わってきているので現在の道路状況を明確にいただき、安心・安全なまちづくりに向けて検討してもらいたい。

・令和6年度のまちづくり会議は午後7時から開催の予定であるが前倒し等の時間変更は可能なのか。夜遅くまでかかると帰り道が暗く特に高齢者には危険なので昼間の時間帯や土日の開催等を検討してほしい。

→まちづくり会議の委員の皆さんは様々な団体に属しており、平日の日中はお仕事をされている方が多いので日中や土日祝の休日開催は難しいと思われる。なるべく会議を早めに終わらせることや所属団体の他の方で代わりに参加が可能な方に出席いただければと思う。改めて令和6年度委員の中で検討したいと思う。

・自転車駐車場については、JRとの連携やJR用地を活用するなど、関係組織との連携しながら現在の場所もしくは他の場所に建設するのが良いのか改めて検討してほしい。また、自転車駐車場を整備することよりもバスの増便やバス利用に切り替えてもらうことが大事ではないか。以前見た資料では、児童館の跡地に自転車駐車場を整備する形になっていたが、児童館という子どもたちが利用する施設の跡地に自転車駐車場を建てるのは反対である。南口駅前広場はバスロータリーをしっかりと整備をして駅南口からペデ

ストリアンデッキ等で鹿沼公園までの動線をしっかりと確保するなど政令市に相応しい街並みにしていただきたい。

・複合施設については公園に馴染むような建物で決して箱のような建物だけにはしてもらいたくない。示されたプランに対して評価するのではなく、その前段にて地域の意見を反映したプランを策定してもらいたい。

・各公共施設が集約される複合施設については約7,500㎡の延床面積の建物を想定しているため、各委員においては建物の広さや鹿沼公園内の建設場所等、今後の詳細な検討をしていく中である程度、複合施設のイメージを持っていただきたい。

・今年度のまちづくり懇談会においては高齢者のごみ出し支援についても議論した。来年度も引続き、高齢者のごみ出し支援とともに第3次相模原市一般廃棄物処理基本計画の内容について議論したいので委員の皆さんからも引続きご意見を頂戴したい。

・大野北地区老人クラブでは友愛活動の会合を定期的に溪松園等にて行っており、コロナ禍では制限を受けながら行っていたが第5類以降も引続き制限を受けておりコロナ前のような全面解除には至っていない。老人クラブはボランティア活動であり委員の高齢化も進んでいる状況で活動には限界があると感じている。我々は市のサポートがなければ活動が出来ない部分があり、例えば溪松園等の利用に際してもコロナによる制限が継続され老人クラブに対する市のサポート等があまり感じられない。他の施設ではコロナ前の利用形態に戻しているのでも溪松園でも考えていただきたい。

その他、意見等はなく、案のとおり承認された。

3 出席委員からの情報提供

- ・桜美林大学から男女混合の新アーバンスポーツ「ベイスボール5」の紹介があり、3月30日（土）から開始するので参加者募集しているお知らせがあった。
- ・消防団から市桜まつりにおいてブース出展による消防団員募集の啓発活動を行うとともに各委員からも入団員募集の情報提供をしていただきたい報告があった。
- ・交通安全協会から4月春の全国交通安全運動の実施に伴い通学路等にて交通指導を行うとともに自転車事故が増えているのでヘルメット着用するよう周知があった。

4 その他

(1) 次回日程について

次回の開催は令和6年5月28日（火）午後7時から同会場にて開催を周知。

5 閉 会

以 上

令和5年度 大野北地区まちづくり会議委員出席者

No.	氏名	所属団体等の名称	出欠席
1	山口 信郎	大野北地区自治会連合会	出
		大野北地区社会福祉協議会	
2	小川 紳夫	大野北公民館	出
3	小野澤 行雄	大野北地区民生委員児童委員協議会	欠
4	林 知治	大野北地区自治会連合会	出
5	岡本 誠	大野北地区自治会連合会	出
6	望月 規男	大野北地区社会福祉協議会	出
7	田加井 政勇	交通安全協会	出
8	岡 純正	大野北地区老人クラブ連合会	出
9	安藤 貴光	相模原市消防団中央方面隊第三分団	出
10	柿山 清美	さがみはら国際交流ラウンジ	欠
11	小方 明	大野北青少年健全育成協議会	欠
12	高橋 美保	青少年指導委員大野北地区協議会	欠
13	岡本 裕子	スポーツ推進委員大野北地区協議会	出
14	二宮 昭夫	小学校	出
15	小林 知昭	中学校	出
16	今西 克弥	小・中学校PTA	出
17	野中 伸也	青山学院大学	欠
18	山岸 優之	桜美林学園	欠
19	白石 一郎	麻布大学	出
20	宮津 敏信	ボランティアグループ	出
21	伊藤 憲秀	大野北第1地域包括支援センター	出
22	加瀬 剛広	大野北第2地域包括支援センター	出
23	森光 雄一郎	にこにこ星ふちのべ商店会	出
24	櫻内 康裕	淵野辺駅南口商栄会	欠
25	座間 均	相模原市農業協同組合淵野辺支店	出

令和5年度 第6回大野北地区まちづくり会議

日 時 令和6年3月26日(火)
午後6時30分から
場 所 大野北公民館 大会議室

次 第

1 あいさつ

2 議 題

(1) 「次世代に引き継ぐ淵野辺駅南口周辺のまちづくり」の進捗状況について

(2) 令和6年度大野北地区まちづくり会議について

3 出席委員からの情報提供

4 その他

○次回日程について(予定)

日 時 令和6年5月28日(火) 午後7時から
場 所 大野北公民館 大会議室

以 上

次世代 ふちのべ ニュース

Vol.25

淵野辺駅南口周辺の公共施設再整備後の 跡地活用に関する民間事業者等アンケート調査等の 結果概要を公表しました！ また、淵野辺小学校にて子ども版まちづくり会議が 開催されました！

跡地活用に関するアンケート・ヒアリング調査の結果概要

淵野辺駅南口周辺の公共施設再整備後の跡地活用の検討に当たり、駅前自転車駐車場再整備や駅前市有地を活用したまちの賑わいの創出など、民間活力の活用等による地域の活性化に向けたまちづくりについて、専門的な知見を有する民間事業者等の皆様に対しアンケート・ヒアリング調査を実施し、幅広くご意見・ご提案をいただきました。調査結果の概要は次のとおりです。



アンケート調査等の
実施に関する情報

詳細については、本市HPにて公表（令和6年1月31日）しています。

< 調査期間 >

アンケート: 令和5年8月23日(水)～9月12日(火) WEB方式

ヒアリング: 令和5年10月23日(月)～11月16日(木) 対面又はWEB方式



< 協力事業者 >

アンケート: 27社(主な業種は、デベロッパー、建設、リース、施設維持管理、その他)

ヒアリング: 21社(同上)

< アンケート・ヒアリング調査の主な内容 >

駅前自転車駐車場の再整備について

事業手法: 民間活力を生かした事業の成立可能性が高く、PFI(BTO等)、DBOが望ましいという意見が多数あった。

再整備場所: 利便性の面から現地建替えが望ましいという意見が多数あったほか、コスト面から移転建替え、交通量の面から機能を分散するという意見が複数あった。

導入機能: 事業の採算性等の観点から、商業施設等と複合化するという意見が多数あった。

所有形態: 土地は市が貸付けし、建物は民間が所有など、多様な意見が多数あった。

駅前市有地の有効活用について

事業範囲: 事業の相乗効果等を図るため、駅前自転車駐車場の再整備と駅前市有地の有効活用は、一体的な事業として実施するという意見が多数あった。

活用アイデア: 有効活用のアイデアとして、商業施設、集合住宅(マンション)等の意見が多数あり、所有形態は、土地売却が望ましいという意見が多数あった。

淵野辺駅南口周辺の今後のまちづくりについて

ハード面: 人が滞留・交流できる拠点の整備、駅前広場等を含めたエリアの再整備、商業施設の配置、駅南口から公園までの動線整備等についての意見が多数あった。

ソフト面: 各種イベント等の取組、エリアマネジメントの取組等についての意見が多数あった。

< 今後の予定 >

今回の調査結果については、今後の駅前市有地の有効活用等の実現に向けた検討に活用していきます。

淵野辺駅南口周辺のまちづくりについて、民間事業者等の皆様から、沢山のアイデアをもらったよ
これからどんなまちになるのか、楽しみだね



相模原市
マスコットキャラクター
『さがみん』

子ども版まちづくり会議（淵野辺小学校6年2組）が開催されました！

淵野辺小学校（6年2組）では、総合学習の時間を通して、淵野辺のまちを活性化するために、自分たちができることについて、様々なアイデアを考える取組が行われており、これまでも施設利用者や市職員との意見交換、公園利用者へのインタビュー等が行われてきました。

今回は、地域の方や市職員との意見交換を目的として、2月26日（月）に淵野辺小学校の体育館で「子ども版まちづくり会議」が開催されました。

当日は、児童の皆さんが、各グループで考えたテーマについて全体発表した後、各グループに分かれ、大野北地区のまちづくり会議委員や市職員と、発表内容を実現するにあたっての課題等について、意見交換をしました。

参加したまちづくり会議委員からは、「子ども達の発表内容は、これまで地域で検討してきたものと同様のものが幾つかあり、提案レベルの高さに驚いた」との声がありました。

当日の様子

テーマ	主な内容
制度	駐車場・駐輪場の有料化、ベビーカーの貸出、公園開園時間の設定
運動場	鹿沼公園に運動場、屋内の子ども向け広場、スタンプラリー等
バリアフリー	ゴム製の舗装、紙芝居やポスターの活用
遊具	鹿沼公園の遊具（ツリーハウス、樹木を活用した遊具、あみあみトンネル、船の形の遊具）
カフェ	鹿沼公園の芝生広場にキッチンカーや自販機を設置
イベント	図書館や鹿沼公園にイベントスペースを作る、子どもを連れて行きやすい場所にする
きれい	スマートゴミ箱の設置、白鳥池をキレイに

遊具だけでなく、映えスポットを設置したり、水遊び等のイベントを開催することで、公園のシンボルになると思います！

明るくキレイな広場があれば、子どもが安心して行きたい場所になると思う！

子どもだけでなく、大人が利用できる遊具があると面白そうだね！

公園の木を活用したツリーハウスみたいな遊具があったらいいな！

屋内広場をカラフルな外観にすれば、場所が分かりやすく、みんなが利用しやすくなると思う！

動物のイラストを使用したり、二次元バーコードを活用したり、沢山の人が知ってもらおう工夫が考えられているね！

大野北銀河まつりのように、大人から子どもまで地域みんなが集まって楽しめるイベントがあるといいな！

バリアフリーを知ってもらうために、紙芝居やポスターを公園内に掲示しては？

「次世代に引き継ぐ淵野辺駅南口周辺のまちづくり」に関する情報は、市ホームページでご覧頂けます。

<https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/shisei/1026823/machitsukuri/1015393/index.html>



次世代に引き継ぐ淵野辺駅南口周辺のまちづくりに関するお問い合わせ・ご意見は...

【公園について】 公園課（電話：042-769-8243）

【まちづくりについて】 都市計画課（電話：042-769-8247）

【公共施設について】 生涯学習課（電話：042-769-8287）

E-mail：jisedai-fuchinobe@city.sagamihara.kanagawa.jp

子どもから大人までみんなが楽しめる
まちになるといいな
みんなもまちづくりについて考えてみてね



令和6年度大野北地区まちづくり会議の進め方について

1 令和5年度の取組

大野北地区まちづくり会議では「次世代に引き継ぐ淵野辺駅南口周辺のまちづくり市民検討会」での検討経過について、市の関係部署からの説明を受け、市に対して、意見や要望を行ってきた。その意見等も踏まえ、昨年度末に「次世代に引き継ぐ淵野辺駅南口周辺のまちづくりビジョン～鹿沼公園・公共施設再整備に向けて～」(以下「ビジョン」という。)が策定されたと認識している。

また、『まちづくりを考える懇談会』のテーマである『公共施設の再整備と淵野辺駅南口周辺のまちづくりについて』においては、令和8年度から複合施設や公園の設計を開始し、令和9年度から10年度に工事を行い、令和11年度に複合施設の供用開始、令和12年度から公園を含めた全面供用開始を目指して、取組みを進めていく具体的なスケジュールの説明を受けた。

まちづくり会議としても「まちづくりワークショップ」や大野北中学校や淵野辺小学校への出前授業、子ども向けオープンハウス、子ども版まちづくり会議等へ積極的に参加しており、様々な議論を重ねてきた。

全体を通して令和5年度まちづくり会議では主に「淵野辺駅南口周辺のまちづくり」の進捗状況について、所管担当課から適宜、説明を受けながら、それに対して意見交換を行うとともに「まちづくりプラン」の策定に向けて様々な意見・要望を行ってきた会議であった。

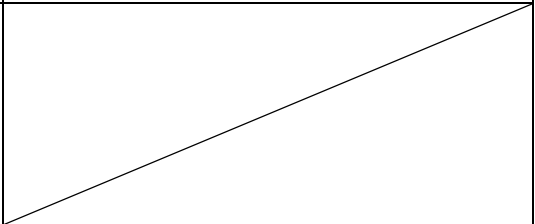
2. 令和6年度の取組の方向性（進め方）

令和6年度中を目途に策定する「まちづくりプラン」では、複合施設を整備する位置や施設の内容、公園のリニューアルの内容等とともに、事業手法や施設の運営方法、また、駅前市有地の有効活用の方針を示していく予定であり、なお、「まちづくりプラン」の策定に向けては、「民間活力導入可能性調査」の結果のほか、大野北地区まちづくり会議や各施設の運営協議会などの関係団体との意見交換、オープンハウスや市民説明会の実施などにより、地域の声を伺いながら、取組みを進めていくと認識している。

そこで、これまでのまちづくり会議や、まちづくりを考える懇談会において市に対して行った意見や要望が、今後どのようにプランに反映されるのかを見守る必要があると考えることから、昨年度に引続き、まちづくり会議のテーマを「淵野辺駅南口周辺のまちづくり」とし、市での検討状況の進捗に応じて、所管部署からの説明を求め、まちづくり会議としての意見、要望を伝えていくこととしたい。

【令和5年度】まちづくり会議開催実績

月日	会 議 名	内 容	主な意見
5.30	第1回全体会	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり会議について ・地域活性化事業交付金について ・まちづくり会議の進め方について ・今後のスケジュールについて 	<p>「次世代に引き継ぐ淵野辺駅南口周辺のまちづくりビジョン～鹿沼公園・公共施設再整備に向けて～」が策定されたこと及び全25回市民検討会を終えて、その後の進捗状況を担当所管課から、まちづくり会議の場で報告を受けて大野北地区の将来を見据えて何が必要か委員の皆さんと知恵を出しあいながら令和5年度まちづくり会議を進めていきたい。</p>
7.25	第2回全体会	<ul style="list-style-type: none"> ・「次世代に引き継ぐ淵野辺駅南口周辺のまちづくり」の進捗状況について ・まちづくりを考える懇談会のテーマについて 	<p>民間事業者からアイデアや要望をいただくことを目的にサウンディング型市場調査を実施しており、6月13日に説明会と現地見学会を行った。また、まちづくりビジョンに基づく出前授業や子ども向けオープンハウス等を実施した。今後、まちづくりプランを作成していく過程で、まちづくり会議等の意見を踏まえながら作り上げていきたい。</p>
9月	テーマシートの提出		<p><テーマ1：公共施設の再整備と淵野辺駅南口周辺のまちづくりについて> <テーマ2：高齢者のごみ出し支援について>に決定。</p>
9.28	第3回全体会	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくりを考える懇談会について（当日の役割分担、テーマシート、質疑等） 	<p>他市では例えば公園の廃止の過程で子どもの意見が反映されることなく決定しているという事例がある。この淵野辺駅南口のまちづくりにおいては、引続き今後も継続的に出前事業やパブリックコメント等による子どもたちの意見を聴取し尊重しながら進めてほしい。</p> <p>高齢者のごみ出し支援について、過去においてはゴミの担当部局にごみ出し支援の登録をすれば戸別に回収していたと記憶しているが、いつのまにか終了しているので再開をお願いしたい。</p>

10.30	大野北地区まちづくりを考える懇談会	<p>市長・関係部署との懇談 （公共施設の再整備と淵野辺駅南口周辺のまちづくり・高齢者のごみ出し支援）</p>	<p>鹿沼公園に対する子どもたちの意見は、これまでも大野北中学校での出前事業や、「おおのきた公民館まつり」において、子ども向けオープンハウスで、意見聴取を実施している。</p> <p>今後も、子どもたちの利用が多い児童交通公園などについて、引き続きご意見をいただき、反映させていきたいと考えている。</p> <p>また、出前事業のご要望があれば、喜んで行くので声をかけていただきたい。各小学校間の意見交換もできれば良いと思っている。今後の取組みの中で考えていきたい。</p> <p>高齢者のごみ出し支援については、これは切実な問題として認識している。高齢者の一人暮らしが増えてきている中でゴミの分別の仕方が分からない方や集積場所まで出せない現状があるので、今後も皆さんと一緒に考えていきたいと思う。</p>
11.28	第4回全体会	<p>・まちづくりを考える懇談会の振返りについて</p>	<p>大野北地区で検討されている「ごみ出しのモデル実施」に向けて、地域の皆様が活動しやすいように、指定日時以外でも、ごみ出しができる相武台地区の取組なども参考に、庁内の連携を十分に図りながら、地域の皆様とともに検討を進めていきたい。</p>
1.30	第5回全体会	<p>・地域活性化事業交付金の申請について ・「次世代に引き継ぐ淵野辺駅南口周辺のまちづくり」の進捗状況について ・大野北地区まちづくり会議の委員構成について</p>	<p>複合施設については、現在、まちづくりビジョンとして構想をお示ししているが、令和6年度の夏季あたりを目途に、更に詳細なまちづくりプランの策定に向けて、現在、庁内調整等を図っている。ワークショップ等の実施についても、このまちづくりプランの策定の一環として行っているものであり、策定に向けてもう少しお待ちいただきたい。</p>
3.26	第6回全体会	<p>・「次世代に引き継ぐ淵野辺駅南口周辺のまちづくり」の進捗状況について ・令和6年度大野北地区まちづくり会議について</p>	

【令和6年度】 全体会スケジュール

月日	会 議 名	内 容
5. 28	第 1 回全体会	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり会議について ・地域活性化事業交付金について ・まちづくり会議の進め方について ・今後のスケジュールについて
7. 30	第 2 回全体会	<ul style="list-style-type: none"> ・淵野辺駅南口周辺のまちづくりについて ・大野北地区まちづくりを考える懇談会のテーマについて
9. 24	第 3 回全体会	<ul style="list-style-type: none"> ・大野北地区まちづくりを考える懇談会について（次第・役割分担・質疑）
10	大野北地区まちづくりを考える懇談会	市長・関係部署との懇談
11. 26	第 4 回全体会	<ul style="list-style-type: none"> ・大野北地区まちづくりを考える懇談会の振り返りについて
1. 28	第 5 回全体会	<ul style="list-style-type: none"> ・淵野辺駅南口周辺のまちづくりについて
3. 25	第 6 回全体会	<ul style="list-style-type: none"> ・淵野辺駅南口周辺のまちづくりについて ・令和7年度大野北地区まちづくり会議について

※会場等：大野北公民館 大会議室 午後7時から予定しております。

令和5年度 地域活性化交付金実績

〔1〕

補助金等の名称	地域活性化事業交付金
補助事業等の名称	伝統文化とのコラボレーションによる地域活性化事業
補助事業者等の名称	ふちのべ星援隊
交付金額	403,000円
事業実績	<p>実施日：令和6年2月3日（土） 世界文化遺産に指定された「なまはげ」によるパフォーマンスとなまはげ太鼓の披露</p> <ul style="list-style-type: none"> ・午後1時30分～：公民館大会議室でのパフォーマンス披露 ・午後3時～：淵野辺駅デッキ下でのパフォーマンス披露 ・参加者：約400人（公民館：約100人、駅デッキ下：約300人）

〔2〕

補助金等の名称	地域活性化事業交付金
補助事業等の名称	大野北子育て応援プロジェクト
補助事業者等の名称	相模原おやこ劇場でいらブロック
交付金額	200,000円
事業実績	<p>実施日：令和6年3月5日（火） i n 青少年学習センターホール 「0才から楽しむ音あそびワークショップ」と「マリンバコンサート」（4回公演）と地域の子育て支援情報案内</p> <ul style="list-style-type: none"> ・午前10時30分～4部構成（各回1時間） ・参加者：112人（スタッフ含む）